

授 業 概 要 (1 / 1)

授業のタイトル (科目名) ソーシャルワーク演習		授業の種類 (講義・演習・実習)		授業担当者 濱田 新	科目コード 3020
回数 15回	時間数 (単位数) 30時間	配当学年・時期 1年 前期		必修 ・ 選択	
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ソーシャルワークの知識と技術に係る他の科目との関連性を踏まえ、社会福祉士として求められる基礎的な能力を滋養する。 ・ ソーシャルワークの価値規範と倫理を実践的に理解する。 <p>【授業全体の内容の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別指導並びに集団指導を通して、具体的な援助場面を想定した実技指導を中心とする演習形態により、社会福祉士に求められる話し合いや意見表明などのコミュニケーション能力を学習する。 <p>【授業修了時の達成課題 (到達目標)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自己覚知」、「基本的なコミュニケーション技術」、「グループダイナミクスの活用」、「プレゼンテーション技術」に関する理解を深め、実践的な学習活動を通じて、実践する。 					
<p>【授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 自己覚知と他者理解① 3. 自己覚知と他者理解② 4. 組織と連携① 5. 組織と連携② 6. 組織と連携③ 7. 社会福祉士の仕事を知る① 8. 社会福祉士の仕事を知る② 9. 社会福祉士の仕事を知る③ 10. 領域別 社会福祉士の仕事の概要を調べる① 11. 領域別 社会福祉士の仕事の概要を調べる② 12. 領域別 社会福祉士の仕事の概要を調べる③ 13. 領域別 社会福祉士の実践的な働きを学ぶ① 14. 領域別 社会福祉士の実践的な働きを学ぶ② 15. 領域別 社会福祉士の実践的な働きを学ぶ③ 					
<p>【使用テキスト・参考文献】</p> <p>最新社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座12・ソーシャルワークの理論と方法【共通】 中央法規出版 社会福祉小六法2025、配布資料</p>			<p>【単位認定の方法及び基準】</p> <p>授業態度、発表、作成資料、出席状況から総合的に評価し、単位認定を行う。下記の記載内容も留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※1 試験の評価基準：6割以上の成績にて合格。 ※2 出席の評価基準：欠席が多い場合には、期末試験の受験資格が得られない。また、単位認定も行わない。 		